2020年11月20日 No. 127

発行 日本労働組合総連合会 城県連合 茨 (連 合 茨 城)

発行人・髙木 英見/編集人・大森 〒310-0022 水戸市梅香 2-1-39 TEL 029(231)2020/FAX 029(227)8610

ホームページアドレス http://ws1.jtuc-rengo.or.jp/ibaraki/

第28回 定期大



連合茨城会長 内山

連合茨城は、10月29日(木)に 第28回定期大会を開催し、2020 ~2021年度の活動方針〔後期〕 を確認し、新たなスタートを踏み出 しました。

この1年間は、新型コロナウイル ス感染症と言う、目に見えない脅威 にさらされ、社会全体に大きな混乱 を招き、経済活動の制約・自粛の流 れが強まることとなりました。景気 も急激に悪化し、倒産に追い込まれ る企業の増加や採用の見送り、失業 者の増加など、労働環境を取り巻く 情勢にも厳しさを増す中で、国民の

将来不安が一層強くなっています。

連合茨城の活動も影響を受け、本来掲げていた各種取り組 みについても、見直しを余儀なくされるなど十分な活動が展 開できずに、限られた活動に留まってしまいました。後半の 取り組みにおいて、本来の活動に戻していく努力をしていき たいと考えております。

〈会長挨拶要旨〉

【地場共闘センターの充実】

2020春季生活闘争は、新型コロナウイルス感染症拡大の影 響から、労使交渉の在り方や、各種集会等の開催についても、 見直しを余儀なくされ、難しい対応を強いられたと同時に、 企業業績やサプライチェーン全体への影響が懸念された中で の取り組みとなりました。

連合茨城は、中小・地場組合の支援を目的として「地場共 闘センター」を設置し、地域ミニマム運動の強化を重点課題 と位置づけた取り組みを展開しました。賃金データの集約に ついても、60組合、33,031人のデータ集約が図れ、ご協力頂 いた各組合に対して改めて感謝を申し上げたいと思います。

次年度に向けて、「地場共闘センター活動」「地域ミニマム 運動」の一層の充実を図りながら、更に、賃金データの質の 向上を図るためにも、賃金実態調査への一層のご協力をお願 いします。

【政治活動について】

私達の生活を考えれば、労働条件の維持・向上は勿論です が、税制・医療・教育・年金・福祉など、全てが政治によっ て決まっている事を考えれば、「政治に無関心でも、政治と 無関係にいられない。」と言う事を、改めて、組合員の皆さん と共有しなければならないと思っています。

9/16(水)に「立憲民主党」「国民民主党」が新たな形で結 党され、県内においても、10/10(土)に「国民民主党茨城県総 支部連合会」の設立大会が開催され、10/19(月)には「立憲民 主党茨城県総支部連合会」が設立されました。

衆議院議員の任期満了が、2021年10月21日であり、次期総選 挙の実施時期については様々な報道もありますが、連合茨城と しては、既に推薦を確認している茨城5区「浅野さとし」衆議 院議員、茨城6区「青山やまと」衆議院議員の、小選挙区での 勝利を大命題として取り組んで参ります。

来年3月には北茨城市議会議員選挙、9月には東海村長選挙・ 茨城県知事選挙と続いて参ります。

今後も、構成組織のご意見を伺いながら、連合茨城として役 割を果たすべく努力をして参りますので、ご協力を賜りたいと 思います。

【連合茨城の認知度を高めるために】

これまでも、様々な機関会議の中で、連合茨城に集う組合員 の皆さんも含めて、この茨城で働く仲間に、広く県民の皆さん に、「連合茨城を知ってもらう、認知度を高める」ための活動を、 展開していきたいと言う事を申し上げてきました。

特に、「コロナ禍」の中で明らかになったのは、様々な業種・ 業態の中で、働く仲間の労働環境の整備が行き届いてない事で す。労使関係が無い職場で働く仲間の処遇や、雇用が脅かされ ているのが実態です。

健全な労使関係に基づいた取り組みが、労働者・企業・社会 を豊かにしていくという、労使機能の重要性を、「働き方」を 通じて、改めて社会に発信していくことが求められており、大 変重要な事であります。

1人でも多くの働く仲間の皆さんに、連合茨城を知ってもら えるように、構成組織の皆さん、地域協議会の皆さんに、引き 続きご協力を頂きながら、取り組みの強化を図って参ります。

【私たちが未来を変える~安心社会に向けて~】

連合茨城は、昨年12月「結成30周年」を迎えました。私達 は新しい連合茨城の運動を、歴史を創り上げ、正に、茨城の ナショナルセンターとしての自覚を持って、すべての働く仲 間を「まもり」「つなぐ」ための、集団的労使関係の追求と、 社会に広がりのある運動の推進を第一義としながら、連合茨城 加盟組織・組合員の皆さんとの、心合わせを大切にしながら進 めて参ります。

「連合茨城の発信力」を更に高めて、労働運動を通じて、組合 員の皆さんに、県内の全ての働く仲間の幸せと、それぞれの産業・ 企業の発展、地域の発展を求めて、地域に根差した顔の見える 運動を、愚直に進めていきたいと思います。

CONTENTS

連合茨城	第28回定期大会会長挨拶	1
定期大会	意見·要望	2
第17期 連合	>茨城執行体制(後期)	3

表彰基準に基づく表彰・新規加盟組合	3
茨城県へ政策・制度要求を行いました	4
働く女性の活躍促進に関する要請行動を実施	4
茨城県知事との政策懇談会を開催	5
労働相談事例から	6

意見・要望

Question and Answer

意見・要望 一般活動経過報告について

医福労連は、5月26日茨城県に対して「新型コロナウイルス感染症対策における茨城県内医療・福祉機関等への支援に関する要請行動」を行った。連合茨城と連携して要請行動を行う事が出来てお礼を申し上げるとともに、今後とも連携をお願いしたい。医療の現場は少しずつ改善がみられるが、福祉はまだまだと感じている。引き続きの支援をお願いしたい。【ヘルスケア労協】

答弁 連合茨城として

コロナ禍において、エッセンシャルワーカーとして働く医療・福祉の方々へお礼を申し上げる。連合茨城としても、特に介護・福祉の方々の労働環境は厳しいと感じている。政策・制度要求などに盛り込みながら環境の改善をめざしていく。

意見・要望 2020~2021年度活動方針(後期)について

コロナ禍において、集まって幹事会を開催するのが難しく、単組支部の意見集約に苦慮している。WEBでの開催も検討したいが費用の工面が難しい。連合茨城で費用の補助をお願いできないか。 【ヘルスケア労協】



舘野代議員 (ヘルスケア労協)

答弁 連合茨城として

集合体での会議が難しい中、WEBでの開催も検討しているが、加盟組合の多くは設備が整っていない。 WEBと集合とでミックスして行う方法で、なるべく 多くの皆さんが情報共有できる環境をめざしたい。費 用面の支援については検討課題として受け止めたい。



ガンバロー三唱



大会の様子

第17期 連合茨城執行体制(後期)



(2020年10月29日~2021年10月定期大会まで)

新規役員



久保田 利 克 (電機連合)



中 島 智 美 (UAゼンセン)



大森玄則 (電機連合)



小 林 浩 二 (JEC連合)



上 原 潤 · (JR総連)

役職名	氏 名	組織名	備考
会 長	内山 裕	電機連合	(専従)
副会長	久保田利克	電機連合	新
	赤澤 義明	基幹労連	
	山本 勇	JAM	
	小島 弘行	UAゼンセン	
	西條 昌利	電力総連	
	菅原 康弘	私鉄総連	
	関口 喜一	情報労連	
	荒川 友久	自動車総連	
	千歳 益彦	自治労	
	杉山 繁	日教組	
	大関 英二	JP労組	
	中島 智美	UAゼンセン	(女性枠)
事務局長	髙木 英見	UAゼンセン	(専従)
副事務局長	綿引 哲也	基幹労連	(専従)
	稲田 泰則	電力総連	(専従)
	大森 玄則	電機連合	新 (専従)
執行委員	藤田 実	電機連合	
	冨田 健一	基幹労連	

役職名	氏 名	組織名	備考
執行委員	小林 浩二	JEC連合	新
	野中 弘明	全国農団労	
	青木 伸廣	政労連	
	上原 潤一	JR総連	新
	吉田 悟	全国競馬連合	
	中岡 誠一	UAゼンセン	
	嶋田 澄夫	国公総連	
	川原井文夫	全水道	
	皆川 理恵	JP労組	(女性枠)
執行委員	蛭田 光一	電機連合	
(地協議長)	菅原 功	電機連合	
	根矢 和弘	情報労連	
	山中 俊典	基幹労連	
	久保田利克	電機連合	
	友信 勝美	自治労	
	鈴木 隆	基幹労連	
会計監査	矢吹 健幸	フード連合	
	飯泉 誠	運輸労連	
	金田 光弘	森林労連	

表彰基準に基づく表彰

新規加盟組合 划入

1 活動表彰

◇組織拡大による表彰

組	織	名	
J E C連合茨城地方連絡会		三菱ケミカル労働組合	常磐支部

2 功労表彰

役 職	氏 名	組織	任 期	在任期間
副会長	山田 康裕	電機連合	2017. 10. 27~2020. 10. 29	3年
副 会 長執行委員	中島佳代子	日教組	2015. 10. 29~2020. 3. 31 2014. 4. 15~2015. 10. 29	6年
副事務局長	根本 陸男	自治労	2018. 4. 1~2020. 3.31	2年
執行委員	伊東 崇義	JEC連合	2019. 10. 29~2020. 10. 29	1年
執行委員	小川由紀夫	JR総連	2014.10.30~2020.4.10	5年5ヶ月

1 JEC連合茨城地方連絡会

組合名	三菱ケミカル労働組合 常磐支部		
代表者名	支部長 井口 昌代		
住 所 神栖市東和田17-1			
組織人員	1,033人		

2 全日本運輸産業労働組合茨城県連合会

組合名	関東名鉄運輸労働組合
代表者名	執行委員長 中澤 喜一
住 所	土浦市大畑211-1
組織人員	40人

茨城県へ政策・制度要求を行いました

茨城県庁において、連合茨城の政策・制度要求「2021年度重点政策」についての要請書を提出しました。

- 1. 日 時 2020年10月12日(月) 15時00分から
- 2. 場 所 茨城県庁·茨城県産業戦略部長室
- 3. 出席者 < 茨城県>

前田産業戦略部長、飯塚産業戦略部次長、信田労働政策課長
〈連合宏城〉

内山会長、髙木事務局長、稲田副事務局長



内山会長から前田産業戦略部長へ要請書を提出

4. 重点政策内容

- 正確な所得捕捉を可能とするマイナンバー制度の 一層の活用
- 2 経済・社会・産業構造の変革に向けた整備促進
- 3 エネルギー政策の推進と人材育成
- 4 労働者の健康・安全の確保に向けた長時間労働是 正の推進
- 5 雇用の安定と公正労働条件の確保
- 6 労働行政の強化
- 7 良質な雇用・就業機会の実現に向けた対応
- ③ 適正な水準への最低賃金の早期引き上げと監督行 政の強化

- 9 地域活性化・中小企業への支援
- 医療・介護・福祉等のサービス提供体制の確保対策の強化
- すべての世代が安心できる社会保障制度の確立
- 12 地域医療提供体制の確保と充実強化
- 子ども・子育て支援新制度の着実な実施と、すべての子どもが心身ともに健やかに育つための環境整備
- Ⅰ 男女平等の視点に立った社会制度・慣習の見直し
- № 総合的な防災・減災対策の充実
- 16 教育の機会均等と「貧困の連鎖」防止

2020年10月23日(金曜日)

働く女性の活躍促進に関する要請行動を実施

連合は、職場・家庭・地域における男女平等参画の重要性について組織内の合意形成を図り、男女平等推進への機運を高めるため、2004年から6月を「男女平等月間」と設定し、時々の課題をテーマに掲げ、男女平等の職場・社会づくりに向けた取り組みを行っています。

例年であれば「男女平等月間」にあわせ、茨城労働局雇用環境・ 均等室に対し、要請を行っていましたが、本年度については、新 型コロナウイルス感染症拡大の影響により、10月に要請行動を実 施しました。

茨城労働局に対し、仕事と育児・介護が両立できる就業環境の整備、ハラスメントのない就業環境の整備、性的指向・性自認に関するハラスメント(SOGIハラ)、女性活躍推進法にもとづく一般事業主行動計画の取り組み、仕事と不妊治療の両立支援など7項目に対して内容の周知・徹底等について要請書を提出し、女性が就業を継続し活躍できる環境整備の積極的な取り組みを求めました。

- 1. 日 時 2020年10月23日(金) 11時00分から
- 2. 場 所 茨城労働局雇用環境·均等室
- 3. 対 応 者 〈労働局〉



飯田副委員長から俵田雇用環境・均等室長へ要請書を提出

俵田雇用環境・均等室長、生天目雇用環境・均等室室長補佐、 木村指導第一係長・小橋指導第二係長

<連合茨城>

飯田女性委員会副委員長(電機連合)、皆川女性委員会事務局長(JP労組)、 中島女性委員会幹事(UAゼンセン)、稲田副事務局長



茨城県知事との政策懇談会を開催

11月6日(金)午後16時から水戸京成ホテルにおいて、茨城県知事との政策懇談会を開催しました。茨 城県からは大井川知事をはじめ関係部局担当者、連合茨城からは、内山会長、副会長などが出席しました。 本年度は、新型コロナウイルス感染症が社会・経済に与えた影響は極めて大きく、企業活動は幅広い 業種で大幅な縮小しており、コロナ禍のなかでどのように経済を再生させるのか、また医療関係では、 インフルエンザ流行期を前にして、感染症予防対策の充実と医療体制の確保をどのように行うのかなど、 積極的な意見交換を行いました。

【テーマ】

- ①緊急経済・雇用労働政策について
- ②新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療体制について







内山会長

大井川知事

令和2年度キャリア形成サポートセンター事業(本事業は厚生労働省より株式会社パソナが運営を受託しています)

人と組織の活性化を支援します

こんな課題はありませんか?

- ▼新入社員の主体性・積極性を高め、定着を促進したい ▼育児・介護休職を活用した社員の復職支援をしたい
- ✓ 中堅社員のモチベーションを高める施策を打ちたい
- ▼セカンドキャリア支援に何をしたら良いか知りたい

トセン

ジョブ・カードやセルフ・キャリアドックを活用し、キャリアコンサルティングを行いながら、 キャリア形成と職業能力開発を総合的に支援します。雇用型訓練の導入支援も承ります。

キャリア形成サポートセンターを活用すると…

採用・マッチング

履歴書だけでは理解しにくい応募 者の価値観や強み、キャリアの方 向性、職業能力を理解しやすくな

人材育成·人事評価

社員一人ひとりの効果的な職業 能力開発はもちろん人事評価も 可能になります!

モチベーションアップ

将来のありたい姿や目標が明確 になるため、能力開発への意欲や 働きがいを醸成し定着を促進する 効果が期待できます!



社員一人ひとりに対するキャリアコンサルティングを無料。で活用できます!

※本事業は、国の予算の範囲内で実施するため、一定の上限等があります。キャリアコンサルティングが無料になる対象については、キャリア形成サポートセンターまでお問い合わせください。



PASONA

茨城キャリア形成サポートセンター (株式会社パソナ内)

つくば市竹園1-6-1 つくば三井ビル12F ⊠carisapo_ibarak@pasona.co.jp https://carisapo.mhlw.go.jp/ **☎029-855-3344**



労働相談事例から No.16

新型コロナウイルスに伴う労働相談が急増!

いつかは収まると誰もが考えていた新型コロナウイルスの感染拡大は沈静化する兆しがありません。冬場になってその猛威はさらに加速する状況の中、県内の職場は非常に深刻な状況に置かれています。

厚生労働省の11月6日時点の発表では、解雇・雇止め等労働者数は7万を超えたとしています。内、約3万3千人(47%)がパートや契約社員など、いわゆる非正規雇用労働者です。雇用の調整弁として安易に削減されている現状があります。

連合茨城では「新型コロナウイルスに伴う緊急労働相談」を 3 月 4 日の第 1 弾を皮切りに、第 5 弾 (7/9 \sim 継続中)まで実施しています。 NHK や新聞各社からの全面協力もあり、かつてない件数の相談が寄せられています。

今回は新型コロナウイルスに関する相談の概要をご報告致します。

【相談件数と国の労働者向け助成金創設時期、名称】

緊急労働相談	件数	国の労働者向け助成金創設時期、名称
第1弾(3/4~3/7)	27 件	「雇用調整助成金特別措置」(2/14)「小学校等の臨時休業に対応する 保護者支援」(2/27)、いずれも休業手当
第2弾(3/16~3/31)	50 件	
第3弾(4/13~5/1)	143件	「持続化給付金」(5/1)個人事業主助成
第4弾(5/18~6/30)	177件	「感染症対応休業支援金・給付金」(7/16) 休業手当の個人申請
第5弾 (7/9~10/31)	266 件	
期間中合計	743件	(前年同期間 323件)

【期間中相談内容】

No.1 休業補償(119件)

・・「仕事がないので自宅待機だ、賃金は出さない」「休校に伴い子供の面倒をみると言ったら、全部有給休暇を使え」 「勤め先のホテルから当分休むので来なくていい」 「コロナで4月と5月に休んだ、会社からは社会保険料5万円の請求だけが来た」

No.2 解雇・契約解除・内定取り消し(107件)

・・「4月1日から歯科医に勤務した、患者が来ないという理由で4/11に解雇された」 「娘が就職、3月にアパート引越しを終えた途端、内定取り消しの連絡が来た」 「感染症対策の施設に就職したが、患者がいないため1か月で契約を解除された」 「会社から社員が十数人呼び出され、コロナで仕事が無くなったのですぐに辞めてくれと言われた」

No.3 パワハラ・嫌がらせ(81件)

・・「会社のトイレで痰を吐いたらコロナだから直ぐ帰れと言われた」 「熱があると言ったら、社長からコロナの陰性証明書をもらってこないうちは自宅待機だと言われた」 「東京勤務の娘が感染し、自分も2週間自宅待機、検査は陰性。待機後、陰性証明書を提出したが、"始末書を書け" と言われた」

No.4 賃金未払い(80件)

・・「飲食店勤務だが、コロナでお客さんが少ないとの理由で給料が支払われない」「タクシーの運転手だが、歩合だけでは生活できない、一定の金額を補償してほしい」「塾の講師をしている、6か月間給料支払いがない、コロナの助成金が入ったら払うと言われている」

No.5 助成金内容・経営相談(61件)

・・「アベノマスクが届かない、届いてももう必要ないので寄付したい」「数人を雇って会社を経営している、持続化 給付金を申請したいが、40回電話してもつながらない」